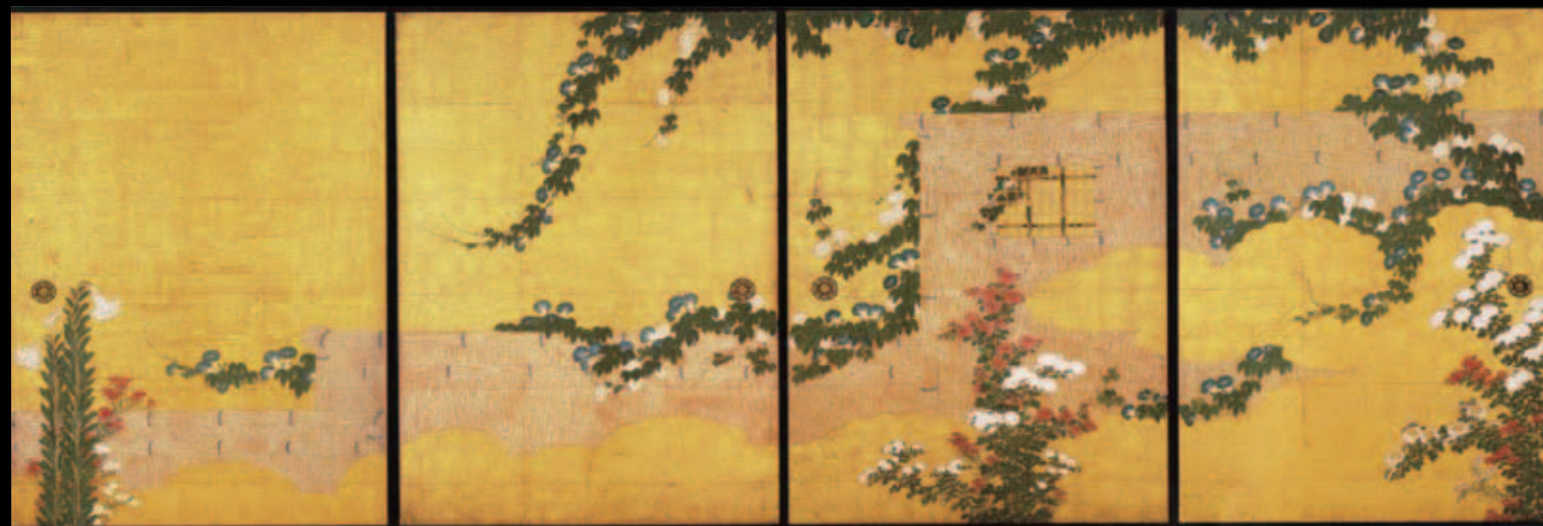


綴プロジェクト作品「三寺院特別展示」

"The Beauty of the Kano School" ● TSUZURI Project

～ 狩野派の美をめぐる ～



①「老梅回換」横四面 / 狩野山雪簾 / メトロポリタン美術館蔵 / Facsimile of a work in the collection of The Metropolitan Museum of Art: Old Plum, Kano Sansetsu (Japanese, 1590–1651), Edo period (1615–1868), 1646, Four sliding-door panels (fusuma); ink, color, gold, and gold leaf on paper, Overall dimensions of all four panels: 68 3/4 x 191 1/8 in. (174.6 x 485.5 cm); Individual panels (a): 68 3/8 x 47 5/8 in. (173.7 x 121 cm); (b): 68 3/8 x 48 3/4 in. (173.7 x 123.8 cm); (c): 68 1/2 x 47 3/4 in. (174 x 121.3 cm); (d): 68 1/2 x 47 3/4 in. (174 x 121.3 cm) The Metropolitan Museum of Art, The Harry G.C. Packard Collection of Asian Art, Gift of Harry G. C. Packard, and Purchase, Fletcher, Rogers, Harris Brisbane Dick, and Louis V. Bell Funds, Joseph Pulitzer Bequest, and The Annenberg Fund Inc. Gift, 1975(1975.268.48a-d) Image © The Metropolitan Museum of Art. ②重要文化財「龍に草花図」のうち「朝顔図」 / 狩野山楽・山雪簾 / 天球院蔵 ③重要文化財「南蛮屏風」 / 狩野内膳筆 / 六曲一双 (右隻) / 神戸市立博物館蔵 ④重要文化財「四季花鳥図屏風」 / 狩野元信筆 / 六曲一双 (右隻) / 公益財団法人白鶴美術館蔵 ⑤「四季研作図」横十六面 / 伝狩野山楽筆 / ミネアポリス美術館蔵 / Minneapolis Institute of Arts, The William Hood Dunwoody Fund and Gift of funds from Louis W. Hill, Jr. 81.1.1-16

展示作品画像はすべて綴プロジェクトにより制作された高精細複製品の画像を使用しております。禁無断転載。 ※展示作品はすべて複製品となります ※上記記載は原本所蔵先です。複製品所蔵先とは異なる場合があります。

2016年 | 平成28年

1/09 (土) → 3/18 (金)

臨済宗妙心寺派

天球院

天球院: 10時～16時

2016年 | 平成28年

2/20 (土) → 3/18 (金)

臨済宗天龍寺派

等持院

旧嵯峨御所大本山

大覚寺

等持院・大覚寺: 9時～17時 ※入場は閉門30分前まで

◎会場: 臨済宗妙心寺派天球院、臨済宗天龍寺派等持院、旧嵯峨御所大本山大覚寺 ◎入場: 各寺院拝観料のみ必要 ◎主催: 特定非営利活動法人 京都文化協会
 ◎共催: キヤノン株式会社、臨済宗妙心寺派天球院、臨済宗天龍寺派等持院、旧嵯峨御所大本山大覚寺 ◎協力: 臨済宗妙心寺派天祥院、神戸市立博物館、公益財団法人 白鶴美術館
 ◎お問い合わせ: 特定非営利活動法人 京都文化協会 / TEL: 075-354-8195

「綴プロジェクト」～貴重な文化財を伝えていくために～

屏風や襖絵など日本古来の貴重な文化財には、海外へ渡った作品や、劣化防止のために限られた期間以外には目にする機会が少ない作品が数多く存在します。NPO 法人京都文化協会ならびにキヤノン株式会社が推進する「綴プロジェクト(正式名称：文化財未来継承プロジェクト)」では、貴重な文化財の高精細な複製品を、キヤノンの最新のデジタル技術と京都伝統工芸の技を融合させて制作し、オリジナル文化財の所蔵者や、文化財にゆかりのある社寺・博物館・地方自治体などへ寄贈する取り組みを行っています。寄贈された複製品は、より良い環境のもとでオリジナル文化財の保存を可能にする一方、教育の場で活用されたり、長期間の公開を行うことができない国宝などに代わり、間近で鑑賞する機会を作るなど、様々な場面で役立てられています。

今回は「狩野派の美をめぐる」と題し、時代を代表する絵師たちの魂のこもった作品を天球院、等持院、大覚寺にて特別展示致します。



臨済宗妙心寺派 天球院 <http://tenq-inn.com/>

寛永8年(1631年)、岡山藩主の池田光政兄弟が、大伯母天久院のために建立した妙心寺の塔頭寺院。江戸時代の禅宗方丈建築の典型として創建当時の姿を伝える本堂、そして内部を飾る、狩野山楽・山雪による全152面に及ぶ障壁画、いずれも国の重要文化財に指定されています。

所在地：京都府京都市右京区花園妙心寺町 46

拝観時間：10:00～16:00(16:00 受付終了)

拝観料：600 円



臨済宗天龍寺派 等持院

暦応4年(1341年)、足利尊氏が天龍寺の夢窓国師を開山に迎え創建。尊氏の死後は足利將軍家の菩提寺となり、足利15代、230年あまりの歴史を今に伝えています。また夢窓国師作と伝わる庭園は衣笠山を借景とする池泉回遊式庭園も有名です。

所在地：京都府京都市北区等持院北町 63

拝観時間：9:00～17:00(16:30 受付終了)

拝観料：500 円



旧嵯峨御所大本山 大覚寺 <https://www.daikakuji.or.jp/>

弘法大師空海を宗祖と仰ぐ、真言宗大覚寺派の大本山。もとは平安初期に建立された嵯峨天皇の離宮であった事から、皇室との所縁も深く、明治時代初頭まで、代々の天皇もしくは皇族が門跡(住職)を務めてきました。いけばな発祥の花の寺としても知られています。

所在地：京都府京都市右京区嵯峨大沢町 4

拝観時間：9:00～17:00(16:30 受付終了)

拝観料：500 円

【アクセス】

■ 徒歩 ■ JR電車 ■ 京福電鉄 ■ 市バス
 ※地図では主要駅のみ表示

・天球院⇔等持院

■ 徒歩：12分

・天球院⇔大覚寺

■ 電車：JR山陰本線「花園駅」⇔「嵯峨嵐山駅」5分

■ バス：市バス91「花園駅前」⇔「大覚寺」20分

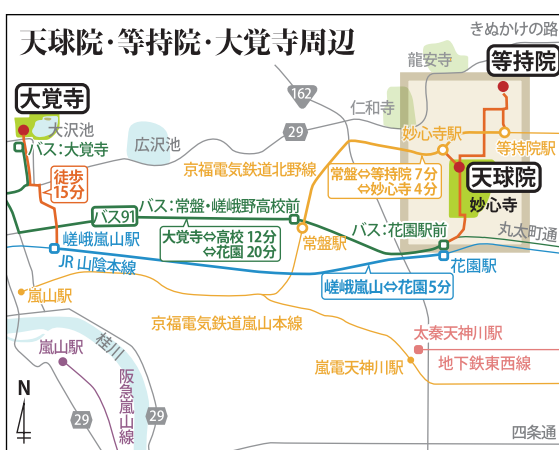
■ 電車/バス：京福電鉄北野線「妙心寺駅」⇔「常盤駅」4分

市バス91に乗り換え「常盤・嵯峨野高校前」⇔「大覚寺」20分

・等持院⇔大覚寺

■ 電車/バス：京福電鉄北野線「等持院駅」⇔「常盤駅」7分

市バス91に乗り換え「常盤・嵯峨野高校前」⇔「大覚寺」12分



天球院・等持院・大覚寺 拡大図

【その他 綴プロジェクト作品公開情報】

臨済宗建仁寺派 大本山建仁寺 <http://www.kenninji.jp/>

〒605-0811 京都市東山区大和大路四条下ル小仏町

・国宝「風神雷神図屏風」俵屋宗達筆(江戸時代・17世紀)

※現在貸出中につき2月下旬頃より公開再開予定

・重要文化財 方丈障壁画50面「雲龍図襖」海北友松筆(安土桃山時代・16世紀)

高台寺塔頭 圓徳院 <http://www.kodaiji.com/entoku-in/>

〒605-0825 京都市東山区高台寺下河原町530

・重要文化財「山水図襖」長谷川等伯筆(安土桃山時代・16世紀)

※全32面のうち、4面を常設公開

臨済宗天龍寺派 大本山天龍寺 <http://www.tenryuji.com/>

〒616-8385 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町68

・「雲龍図」曾我蕭白筆(江戸時代・18世紀)

※3月12日から5月22日まで公開予定

展示に関するお問い合わせはこちら

京都文化協会 | TEL:075-354-8195 <http://www.kyo-bunka.or.jp/>